

# Muse不具合一覧 - Bug #64

(V6.26) フォーカス機能にて当該フィンガーの音が出ない場合がある

2013/12/31 15:36 - Redmine Admin

ステータス:	終了	開始日:	2012/11/22
優先度:	通常	期日:	2012/11/23
担当者:		進捗 %:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:		作業時間の記録:	0.00時間

## 説明

### 状況(2012.11.23)

V6.27にて対応済み。

#### (原因)

現在のMuseは、メンバー情報やフォーカス機能において、ミュート指定したメンバー やフィンガーであってもノートOFFの命令はすべて音源に送っている。その理由は、もしノートONの直後（まだノートOFFが送信されていない状態）で、そのメンバー やフィンガーにミュートを掛けると、音が鳴り続けてしまうという事態を抑止するためである。

> なぜ一つ目が消えないのかは謎ですが…

まず、#A0 #A1 の両フィンガーとも通常に演奏させた場合を図解すると以下の様になる。

#A0 ON(1)-----OFF(1)  
ON(2)-----OFF(2)

#A1 ON(3)-----OFF(3)  
ON(4)-----OFF(4)

ここで、#A0だけフォーカスし 現行Museの仕様で#A1をミュートすると、

#A0 ON(1)-----OFF(1)  
ON(2)-----OFF(2)

#A1 OFF(3)  
OFF(4)

となり、この時、OFF(3)が、ON(2)の音を止めてしまう。

なお、Museは同時刻のノートONとノートOFFがあった場合、先に全ての音止を送信してから、間髪入れずノートONを送るように工夫している。

よって、pコマンドを使わないと、OFF OFF ONという順番で音源に送信され、OFFは止めるべき相手がないため、症状が出ない。

#### (対処)

連結 & 処理用にセットした音符対を表現するOFFからONへのポインタが残存しているため、それを活用して対応を行った。各音符に新たなフラグ（音源へのノートON送信済みフラグ）を設け、ミュート対象のノートOFFを検出した際、先のポインタで対となるノートONをたぐり、そのフラグが既に立っていたら音源に送信し、立っていない場合は送信しないという制御を組み込んだ。

### 概要(2012.11.22)

```
*FING"x1 "
@A P72
#A1 p^i10cc
#A2 cc
```

この状態で、フォーカス機能を使って#A1だけ再生すると二つ目のcが消えます。

どうやらpコマンドを使って、同じメンバーで同じ音を同じタイミングで出すと消えるようです。

なぜ一つ目が消えないのかは謎ですが…

**関連するチケット:**

関連している Release # 160: Muse V6.26

終了

2012/10/27

**履歴**

#1 - 2013/12/31 15:36 - Redmine Admin

- 説明 を更新

#2 - 2013/12/31 15:37 - Redmine Admin

- 説明 を更新